

2024 年度事業報告書

目 次

I．2024 年度事業状況（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

1．研究助成金の交付	1
2．研究助成の募集及び選考	1
1）大型研究助成	1
2）一般研究助成	2
3）若手研究者助成	8
4）研究室助成	11
5）学会・研究部会助成	12
6）継続研究助成	12
3．その他	14

II．処務の概要（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

1．役員等に関する事項	15
1）理事・監事の名簿	15
2）評議員の名簿	16
2．役員会に関する事項	16

1. 研究助成金の交付

2024 年度一般研究助成、大型研究助成、若手研究者助成、研究室助成、学会・研究部会助成および継続研究助成の助成金を交付した（合計 101 件、総額 430,000 千円）。

1) 大型研究助成

- ・ 2024 年度（3 件、総額 30,000 千円）

2) 一般研究助成

- ・ 2024 年度（62 件、総額 186,000 千円）

3) 若手研究者助成

- ・ 2024 年度（21 件、総額 63,000 千円）

4) 研究室助成

- ・ 2024 年度（6 件、総額 120,000 千円）

5) 学会・研究部会助成

- ・ 2024 年度（2 件、総額 10,000 千円）

6) 継続研究助成

- ・ 2024 年度（7 件、総額 21,000 千円）

2. 研究助成の募集及び選考・決定

1) 大型研究助成

2025 年度大型研究助成の募集を行い、選考委員会で選考のうえ理事会で決定した。

- ・ 助成金額：10,000 千円
- ・ 助成期間：2 年間（2025 年 4 月～2027 年 3 月）
- ・ 研究課題
 - 研究課題 1：微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存）
 - 研究課題 2：微生物の基礎研究（生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など）
 - 研究課題 3：微生物の応用研究（発酵、生理活性物質、プロバイオティックス、環境保全、バイオエネルギーなど）
- ・ 募集期間：2024 年 7 月 1 日～7 月 31 日
- ・ 応募件数
 - 研究課題 1：6 件
 - 研究課題 2：11 件
 - 研究課題 3：9 件
- ・ 選考
 - 選考委員会による一次選考（書面審査）

2024 年 8 月 5 日～9 月 30 日

選考委員会の開催

2024 年 11 月 14 日（研究課題 1）、10 月 24 日（研究課題 2）、10 月 30 日（研究課題 3）

- ・ 採択候補
研究課題 1：1 件（次点 1 件）
研究課題 2：1 件（次点 1 件）
研究課題 3：1 件（次点 1 件）
- ・ 決定：第 43 回理事会（2024 年 12 月 10 日）で決定した。
- ・ 採択案件：各案件は以下の通り。

研究課題 1：微生物の分類に関する研究(1 件)

氏 名	所 属	研 究 題 目
出川洋介	筑波大学生命環境系山岳科学 センター菅平高原実験所菌学 研究室	フィールド菌類園－天然のカル チャーコレクション－構築のた めの菌類インベントリー調査

研究課題 2：微生物の基礎研究（1 件）

氏 名	所 属	研 究 題 目
水沼正樹	広島大学大学院統合生命科学 研究科生物学プログラム健 康長寿学研究室	代謝物によるストレス耐性機構 の解明

研究課題 3：微生物の応用研究（1 件）

氏 名	所 属	研 究 題 目
田口英樹	東京工業大学科学技術創成研 究院細胞制御工学研究センタ ー	新規に発見された翻訳動態を活 用した難翻訳・難フォールディ ングタンパク質の改良法の確立

2）一般研究助成

2025 年度一般研究助成の募集を行い、選考委員会で選考のうえ理事会で決定した。

- ・ 助成金額：3,000 千円
- ・ 助成期間：2 年間（2025 年 4 月～2027 年 3 月）
- ・ 研究課題
研究課題 1：微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存）
研究課題 2：微生物の基礎研究（生化学、構造、遺伝、生理、生態、
進化など）

研究課題 3：微生物の応用研究（発酵、生理活性物質、
プロバイオテックス、環境保全、バイオエネルギーなど）

- ・ 募集期間： 2024 年 7 月 1 日～7 月 31 日
- ・ 応募件数
 - 研究課題 1：36 件
 - 研究課題 2：110 件
 - 研究課題 3：83 件
- ・ 選考
 - 選考委員会による一次選考（書面審査）
 - 2024 年 8 月 5 日～9 月 30 日
 - 選考委員会の開催
 - 2024 年 11 月 14 日（研究課題 1）、11 月 18 日（研究課題 2）、10 月 30 日（研究課題 3）
- ・ 採択候補
 - 研究課題 1：12 件（次点 2 件）
 - 研究課題 2：31 件（次点 3 件）
 - 研究課題 3：19 件（次点 2 件）
- ・ 決定：第 43 回理事会（2024 年 12 月 10 日）で決定した。
- ・ 採択案件
 - 研究課題 1：13 件
 - 研究課題 2：32 件
 - 研究課題 3：20 件
 各案件は以下の通り。

研究課題 1：微生物の分類に関する研究（13 件）

氏 名	所 属	研 究 題 目
松崎 令	大阪工業大学工学部一般教育科生物学研究室	雪氷生態系を支える微細藻類の種の実体解明
橋本 陽	理化学研究所バイオリソース研究センター微生物材料開発室	ケートチリウム目の系統学的枠組の整理
塚原正俊	琉球大学研究推進機構共創拠点運営部門地域共創プロジェクトチーム	全ゲノム情報を用いた詳細な系統解析による黒麹菌の遺伝的特徴の評価
山本京祐	産業技術総合研究所生物プロセス研究部門合成生物工学研究グループ	日本列島沿岸部における海洋性補食性細菌の多様性解明

田留健介	東京農業大学学術情報課程	南極大陸 セール・ロンダーネ山地西部の地衣類・地衣生菌の多様性解明
越智杏奈	立命館大学生命科学部生物工学科応用分子微生物学研究室	地球生命圏においてセレン循環の鍵となる微生物株コレクションの構築
草田裕之	産業技術総合研究所生物プロセス研究部門	アーキア・プロバイオティクス：分離培養で切り拓く未知腸内アーキアの実態と新機能
矢口貴志	千葉大学真菌医学研究センター・微生物資源分野	所蔵図書に付着する汚染菌叢の解明と原因菌の分離
山本正浩	国立研究開発法人 海洋研究開発機構超先鋭研究開発部門	深海熱水噴出域の放電を利用する電気合成細菌の分離
折原貴道	神奈川県立生命の星・地球博物館企画情報部	シクエストレート菌寄生性菌類の探索・分類と、宿主の形態に及ぼす影響の解明
高橋弘喜	千葉大学真菌医学研究センター微生物資源分野微生物創生プロジェクト	真菌異質倍数体の分類と進化に関する研究
稲橋佑起	北里大学大村智記念研究所微生物機能研究室	プロファージを利用した未開拓放線菌資源の獲得
濱村奈津子	九州大学理学研究院生物科学部門環境微生物生態学研究室	毒性元素代謝を介した新規光合成細菌の探索から紐解く原始生態系のエネルギー機構

研究課題 2：微生物の基礎研究（32 件）

氏 名	所 属	研 究 題 目
後藤祐平	京都大学生命科学研究科	栄養感知から細胞増殖決定まで～ 1細胞イメージングが解き明かす細胞運命の不均一性メカニズム
林紗千子	兵庫県立大学理学研究科分子機械学分野	tRNA・Leu(CAA)イントロン欠失株でのサプレッサー因子の単離と凝集タンパク質の分析
岩崎 崇	鳥取大学農学部生命環境農学科生体制御化学分野（岩崎研究室）	ヒト病原性微生物が産生するヒスチジンリッチ病原性因子の網羅的探索
田代陽介	静岡大学学術院工学領域化学バイオ工学系列ナノバイオデザイン研究室	腸内細菌科細菌ゲノムに隠された可動性遺伝因子による膜小胞放出劇的增加の機序解明

長尾翌手可	東京大学大学院工学系研究科化学生命工学専攻	4塩基対合翻訳開始メカニズムを介した新規翻訳制御機構の探索
高須賀太一	北海道大学大学院農学研究院応用生命科学科ゲノム生化学研究室	出芽酵母ヘテロクロマチン構造の形成機構の解明と可視化
茶谷悠平	岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域(理)	タンパク質合成を促進するタンパク質分子の自己集合機構を理解し、制御する
尾崎省吾	九州大学大学院薬学研究院分子生物薬学分野	転写によって駆動される、新たな染色体複製開始メカニズムの解析
伏見圭司	東京都立大学理学部生命科学科植物環境応答研究室光合成微生物グループ	キノコの子実体発生に関わる赤色光感知型光受容体の分子機能解明
前田智也	北海道大学大学院農学研究院基盤研究部門微生物生理学研究室	コリネ型細菌の適応進化による機能未知遺伝子変異がもたらす新規NADH酸化系獲得機構の解明
加生和寿	九州大学大学院薬学研究院	大腸菌の増殖環境に応じたDNA複製開始制御における発酵依存的エネルギー産生系の重要性
中山卓郎	筑波大学計算科学研究センター	極小ゲノムを持つ新奇古細菌系統の実態解明
丑丸敬史	静岡大学理学部生物科学科細胞生物学研究室	細胞内タンパク質凝集体集積の核となるTORC1の解析
塩田拓也	宮崎大学フロンティア科学総合研究センター・RI分野	ヘリコバクター・ピロリのBAM複合体の構成因子と外膜タンパク質シグナルの決定
舘林和夫	東京大学医科学研究所・遺伝子解析施設(フロンティア研究領域)	酸化ストレスに対する出芽酵母の新たな感知・応答メカニズムの解明
大塚北斗	名古屋大学大学院創薬科学研究科分子微生物学研究室	Eclタンパク質による新たなmTOR制御機構の解析
高田 啓	富山県立大学工学部生物工学科応用生物情報学講座	機能未知タンパク質によるdNTPase活性制御機構とその生理学的意義の解明
福田康弘	東北大学農学研究科動物環境管理学分野	渦鞭毛藻だけがもつヒストンタンパク質非依存的クロマチンについて、その分子機構と成立に至る進化の解明

古澤 力	東京大学大学院理学系 研究科生物普遍性研究 機構古澤研究室	原核生物のゲノムシャッフリング手 法の確立とその生物学への応用
永尾潤一	福岡歯科大学機能生物 化学講座感染生物学分 野	歯周病の発症を制御する歯周病原細 菌由来の抗原の特定
石井英治	大阪大学微生物病研究 所	ビブリオ属菌に保存された駆動力の 異なる二つの膜透過促進因子の機能 から紐解くコレラ菌の環境適応能
本郷裕一	東京工業大学生命理工 学院本郷研究室	Deep-branching Alphaproteobacteria の細胞共生機 構の解明
高橋祥司	長岡技術科学大学物質 生物系環境生物化学研 究室	乳酸菌における DL-アスパラギン酸 輸送体の同定と解析
津川 仁	東海大学医学部基礎医 学系生体防御学領域	菌体外膜小胞の生物活性を規定する 糖鎖構造の同定と機能解析
鹿毛あずさ	室蘭工業大学大学院工 学研究科しくみ解明系 領域細胞行動情報学研 究室	遊泳微細藻類の重力感知メカニズム の解明
十島二郎	東京理科大学先進工学 部生命システム工学科	出芽酵母のエンドサイトーシス経路 の選別区画とエンドソームの実体解 明
牛島由理	筑波大学医学医療系	染色体ダイナミクスに隠された日和 見細菌黄色ブドウ球菌の感染メカニ ズム
下畑隆明	福井県立大学海洋生物 資源学部	<i>Campylobacter jejuni</i> のアメーバ細 胞ハイジャック機構と環境耐性の解 明
安田盛貴	奈良先端科学技術大学 院大学先端科学技術研 究科バイオサイエンス 領域植物免疫学研究室	高湿度環境における葉内病原細菌の 適応戦略の理解
武田鋼二郎	甲南大学理工学部生物 学科	酵母細胞のリン酸排出機構の全容解 明
石井雅樹	武蔵野大学薬学部	エピジェネティック制御による水虫 菌のニッチな環境適応機構の解明
松尾安浩	島根大学生物資源科学 部生命科学科生命工学 2 研究室	グルコース応答経路を介したアミノ 酸輸送の細胞内制御メカニズム

研究課題 3：微生物の応用研究（20 件）

氏 名	所 属	研 究 題 目
石澤秀紘	兵庫県立大学大学院工学研究科応用化学専攻生物機能工学研究室	根圏微生物群集による植物病害抑制に直接的／間接的に寄与する微生物の同定
樋口裕次郎	九州大学大学院農学研究大学院発酵化学研究室	黄麹菌における RNA 相分離解析と有用物質生産への応用
森本雄祐	九州工業大学大学院情報工学研究院	細菌Ⅲ型タンパク質輸送装置を利用した新規膜電位蛍光プローブの開発
矢野成和	山形大学大学院理工学研究科矢野研究室	多糖結合ドメインを利用した真菌細胞壁多糖標識技術と真菌細胞壁内酵素固定化技術の開発
山中一也	関西大学化学生命工学部生命・生物工学科酵素工学研究室	アミノ酸の二次元連結を触媒する新規ペプチド合成酵素の機能解明
市川俊輔	三重大学教育学部理科教育講座化学研究室	Luria-Delbrück fluctuation test を応用した、細菌クローン集団中に生じる耐性細胞出現メカニズムの解明
政井英司	長岡技術科学大学技学研究大学院物質生物系	リグニンを原料として用いる革新的メチオニン発酵生産
土反伸和	神戸薬科大学医薬細胞生物学研究室	共培養と輸送工学を統合したコンビナトリアル生産系の開発
荻野博康	大阪公立大学大学院工学研究科	貴金属・レアメタルの回収に優れた微生物の開発
尾仲宏康	学習院大学理学部生命科学科	複合培養、物理的接触を介した放線菌二次代謝誘導機構の分子生物学的解析
渡邊善洋	北里研究所北里大学大村智記念研究所熱帯病研究センター	「新種・新属の真菌」の「未利用生合成遺伝子」を活用した新規化合物の探索
松鹿昭則	近畿大学工学部化学生命工学科食品プロセス工学研究室	環境適応化機構の解明に向けた Non-conventional yeasts 由来の遺伝子資源探索
山崎思乃	関西大学化学生命工学部	乳酸菌と酵母の共生における細胞外小胞の産生とその意義
田中沙智	信州大学農学部食品免疫機能学研究室	乳酸菌の糖代謝を介した免疫調節機能強化に関する研究
小川拓水	大阪公立大学大学院農学研究科応用生物科学専攻代謝機能学研究室	微細藻類ユーグレナにおけるワックスエステル生合成経路の調節機構の解明

牛丸理一郎	東京大学大学院薬学系 研究科天然物化学	新規ヌクレオチド生合成経路の解明 と物質生産への応用
上田晃弘	広島大学大学院統合生 命科学研究科・植物栄養 生理学研究室	植物のマルチストレス耐性を向上さ せる微生物資材の開発
朝日陽子	大阪大学大学院歯学研 究科歯科保存学講座	根面う蝕バイオフィルムにおける硝 酸還元細菌の同定と活性化因子の探 索
山中智行	新潟大学脳研究所脳病 態解析分野	酢酸菌代謝産物によるパーキンソン 病の病態制御
渡部 昭	東北大学大学院農学研 究科農芸化学専攻・真核 微生物機能学分野	網羅的一塩基多型(SNP)解析による 麹菌の新規バイオマス高分解酵素の 探索・取得

3) 若手研究者助成

2025 年度若手研究者助成の募集を行い、選考委員会で選考のうえ理事会で決定した。

- ・ 助成対象：35 歳以下
- ・ 助成金額：3,000 千円
- ・ 助成期間：2 年間（2025 年 4 月～2027 年 3 月）
- ・ 研究課題：
 - 研究課題 1：微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存）
 - 研究課題 2：微生物の基礎研究（生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など）
- ・ 募集期間：2024 年 7 月 1 日～7 月 31 日
- ・ 応募件数
 - 研究課題 1：18 件
 - 研究課題 2：53 件
- ・ 選考
 - 選考委員会による一次選考（書面審査）
 - 2023 年 8 月 5 日～9 月 30 日
 - 選考委員会の開催
 - 2024 年 11 月 14 日（研究課題 1）、10 月 24 日（研究課題 2）
- ・ 採択候補
 - 研究課題 1：5 件（次点 2 件）
 - 研究課題 2：16 件（次点 2 件）
- ・ 決定：第 43 回理事会（2024 年 12 月 10 日）で決定した。

・ 採択案件

研究課題 1： 6 件

研究課題 2： 17 件

各案件は以下の通り。

研究課題 1：微生物の分類に関する研究（6 件）

氏 名	所 属	研 究 題 目
Tsuji Jackson Makoto	海洋研究開発機構超先鋭研究開発部門超先鋭研究開発プログラム	光合成生物分類の改訂を目指した「生きた化石」鉄酸化光合成細菌の培養と分離
滝本祐也	長岡技術科学大学機械系創未来テクノロジー講座環境・プロセスデザイン研究室	超高分子物質を用いたバイオフィルム分解細菌の分離培養
城森啓宏	琉球大学理学部・海洋自然科学科・化学系海洋天然物化学・城森研究室	海綿動物に共生する難培養性細菌 <i>Entotheonella</i> の培養
西岡友樹	産業技術総合研究所生物プロセス研究部門生物資源情報基盤研究グループ	未知の捕食範囲を有する <i>Bdellovibrionota</i> 門細菌のライブラリー構築
富田 駿	産業技術総合研究所生物プロセス研究部門微生物生態工学研究グループ	水処理プロセスに棲息する新規粘液細菌の分離・培養および生理・生化学的特性評価
星子裕貴	北里大学医療衛生学部保健衛生学科 環境衛生学研究室	新しい生物学的消毒技術に資する細菌捕食性細菌 <i>Bdellovibrio</i> 属細菌の分離と系統分類の整理

研究課題 2：微生物の基礎研究（17 件）

氏 名	所 属	研 究 題 目
齋藤 駿	慶應義塾大学理工学部・生命情報学科・ケミカルバイオロジー研究室	放線菌が生産する熱ショック代謝物（HSM）が生み出す生命力の分子機構
星野翔太郎	学習院大学理学部生命科学研究科微生物科学研究室	放線菌が生産する有機ヒ素二次代謝産物の生合成機構および生物学的意義の解明
池内 健	東北大学学際科学フロンティア研究所 新領域創成研究部 池内研究室	クライオ電子顕微鏡を用いた出芽酵母翻訳チェックポイント機構の構造解析
吉村 彩	北海道大学薬学研究院天然物化学研究室	異種菌間相互作用メディエーターの探索とその相互作用様式の解明

甲賀栄貴	奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス領域構造生命科学研究室	単一遺伝子のみで大腸菌を溶菌させるバクテリオファージの溶菌メカニズムの解明
村上 匠	東京工業大学生命理工学院本郷研究室	指標生物としての氷河シアノバクテリアの確立
富永貴哉	奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス領域	内生トレハロースを介したアーバスキュラー菌根菌の共生メカニズムの解明
楊 佳約	慶應義塾大学先端生命科学研究所腸内細菌グループ	<i>Adlercreutzia equolifaciens</i> の大腸炎緩和作用と腸管定着の機構解明
宮澤佳甫	金沢大学理工研究域／ナノ生命科学研究所ナノ計測工学研究室	植物病原性糸状菌の付着器の細胞壁半透膜構造のナノスケール構造解析
千菅太一	静岡県立大学食品栄養科学部食品生命情報科学研究室	教師なし学習 AI による 1.5 次代謝酵素の発見を起点とした新規天然物を生産するポテンシャル微生物の探索
沢里克宏	京都大学医生物学研究所・生体膜システム分野	大腸菌リン脂質変異体を用いたラクトース輸送酵素 LacY のリン脂質輸送の分子メカニズムの解明
藤田翔貴	東北大学農学研究科農芸化学専攻発酵微生物学寄附講座	糸状菌のアゾール系薬剤耐性に重要な薬剤排出輸送体の分解制御機構の解析
坂田七海	岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域（農）遺伝子細胞工学ユニット	アブラナ科植物黒斑細菌病菌のべん毛を介した植物-病原細菌の相互作用の解明
Dominguez John Jewish	奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス領域植物免疫学研究室	イネにおける <i>Sphingomonas</i> spp. の垂直感染および植物成長促進メカニズムの解明
水谷 拓	東京大学大学院薬学系研究科	新たに見出したメチオニン脱メチル化酵素の放線菌における意義に関する研究
横山文秋	東京大学大学院理学系研究科物理学専攻実験統計物理学研究室	細菌集団における一細胞の力学応答による遺伝子発現
鹿島騰真	東京大学農学生命科学研究科応用生命工学専攻酵素学研究室	腸内細菌による腸結核予防メカニズムの解明

4) 研究室助成

2025 年度研究室助成の募集を行い、選考委員会で選考のうえ理事会で決定した。

- ・ 助成対象：1) 地方の大学にある微生物を研究対象とする研究室
2) 2 つ以上の研究室が連携して研究・教育を実施すること
- ・ 助成金額：20,000 千円
- ・ 助成期間：4 年間（2025 年 4 月～2029 年 3 月）
- ・ 募集期間：2024 年 7 月 1 日～7 月 31 日
- ・ 応募件数：27 件
- ・ 選考
選考委員会による一次選考（書面審査）
2024 年 8 月 5 日～9 月 30 日
選考委員会の開催
2024 年 10 月 24 日
- ・ 採択候補：6 件（次点 2 件）
- ・ 決定：第 43 回理事会（2024 年 12 月 10 日）で決定した。
- ・ 採択案件：6 件
各案件は以下の通り。

氏 名	所 属	共同研究・教育題目
山田明義	信州大学先鋭領域融合研究 群山岳科学研究拠点応用真 菌・きのこ学研究室	日本アルプス山麓の森と水が育むき のこの多様性とその食文化を包含し た「きのこ科学」の発展と展開
松井大亮	公立千歳科学技術大学理工 学部応用化学生物学科松井 研究室	デジタル技術を活用した酵素開発技 術の創成とバイオ人材育成 # 地方公 立大学の挑戦
石川聖人	長浜バイオ大学バイオサイ エンス学部環境合成生物学 研究室	有機農業の普及に資する微生物研究 と次世代営農者の育成に向けたバイ オ・デジタル教育
中島千晴	三重大学大学院生物資源学 研究科資源循環学専攻植物 医科学研究室	植物病原及び植物寄生性糸状菌の分 類学に携わる人材のラボローテーシ ョンによる育成
塩屋幸樹	長野県立大学健康発達学部 食健康学科塩屋研究室	酒類残渣からの機能性物質と有用微 生物の探索・同定および酒類残渣利用 広域ネットワークの構築
松浦 優	琉球大学・熱帯生物圏研究 センター島嶼多様性生物学 部門遺伝子機能解析学分野 共生進化生物科学研究室	亜熱帯動植物共生微生物株の収集に よる沖縄微生物ライブラリー拡充と 微生物生態学の普及

5) 学会・研究部会助成

2025 年度学会・研究部会助成の募集を行い、選考委員会で選考のうえ理事会で決定した。

- ・ 助成対象：学会または研究部会単位で実施する「微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存）」を推進する活動
- ・ 助成金額：5,000 千円
- ・ 助成期間：2 年間（2025 年 4 月～2027 年 3 月）
- ・ 募集期間：2024 年 7 月 1 日～7 月 31 日
- ・ 応募件数：2 件
- ・ 選考

選考委員会による一次選考（書面審査）

2024 年 8 月 5 日～9 月 30 日

選考委員会の開催

2024 年 11 月 14 日

- ・ 採択候補：2 件
- ・ 決定：第 43 回理事会（2024 年 12 月 10 日）で決定した。
- ・ 採択案件：2 件

各案件は以下の通り。

研究課題 1：微生物の分類に関する研究（2 件）

学会名	学会役職	申請者	運営及び活動内容
日本微生物資源 学会	会長	矢口貴志 千葉大学 准教授	・ 若手研究者への学会参加補助 ・ 若手研究者への技術研修補助 ・ シンポジウムの開催 ・ 過去学会誌の J-STAGE 掲載
公益社団法人 日本生物工学会	理事・副会長 未培養微生物 (微生物ダークマター) 資源 工学研究部 会代表	青柳秀紀 筑波大学 教授	・ 若手研究者へ研究助成 ・ 共催シンポジウムの開催 (2025 年度) ・ 若手研究者向けシンポジウム・セミナーの開催 ・ 国際シンポジウムの開催 (2026 年度)

6) 継続研究助成

2024 年度継続研究助成の募集を行い、選考委員会で選考のうえ理事会で決定した。

- ・ 助成対象：2022 年度一般研究助成、若手研究者助成終了者
- ・ 助成期間：1 年 9 ヶ月（2024 年 7 月～2026 年 3 月）
- ・ 助成金額：3,000 千円

- ・ 応募件数：一般研究助成終了者 40 件
若手研究者助成終了者 9 件
- ・ 選考：選考委員による書面審査（2024 年 5 月 7 日～31 日）
- ・ 採択候補：7 件
- ・ 決定：第 42 回理事会（2024 年 6 月 7 日）で決定した。
- ・ 採択案件：7 件
各案件は以下の通り。

研究課題 1：微生物の分類に関する研究

氏 名	所 属	研 究 題 目
若井 暁 (一般)	海洋研究開発機構超先 鋭研究開発部門	多重微小電極培養装置を用いた未 培養電気合成微生物の分離および 電気合成生物カルチャーコレクシ ョンの拡充

研究課題 2：微生物の基礎研究

氏 名	所 属	研 究 題 目
永久保 利紀 (若手研究者)	筑波大学生命環境系	放線菌が真菌の侵略を防ぐメカニ ズムの解明
沖 昌也 (一般)	福井大学学術研究院工 学系部門	生体内の GTP 量を感知しエピジェ ネティックに発現制御される遺伝 子の機能解明
両角 佑一 (一般)	奈良先端科学技術大学 院大学先端科学技術研 究科	TORC1 シグナル経路を介した酵母 細胞の高温増殖制御
崔 宰熏 (一般)	静岡大学グローバル共 創科学部	コムラサキシメジにおけるフェア リー化合物と一酸化窒素の生合成 機構・生理的役割の解明
檜作 洋平 (一般)	京都大学医生物学研究 所	新規立体構造に基づく大腸菌 S2P 膜内切断プロテアーゼの切断制御 機構の解明と薬剤スクリーニング 系の開発

研究課題 3：微生物の応用研究

氏 名	所 属	研 究 題 目
永塚（半田） 由佳 (一般)	福山大学薬学部	多様化するカンジダ症原因菌の病 原因子および抗真菌薬感受性と分 子系統分類との関連性

3. その他

1) 大型研究助成、寄付講座助成、学会・研究部会助成、一般研究助成、若手研究者助成および研究室助成の研究成果を発表する第 18 回助成研究報告会（6 月 7 日）を開催した。

2) 大型研究助成、寄付講座助成、学会・研究部会助成、一般研究助成および若手研究者助成の研究成果をまとめた助成研究報告集 IFO Research Communications No. 38 を刊行した。J-STAGE にも登載した。

Ⅱ. 処務の概要（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

1. 役員等に関する事項

1) 理事・監事の名簿

2025 年 3 月

役 名	氏名	現役職
理 事 (理事長)	中濱 一雄	
理 事 (常務理事)	樽井 直樹	
理 事	左子 芳彦	京都大学 名誉教授
理 事	清水 昌	京都大学 名誉教授 高峰譲吉博士研究会 理事長
理 事	鈴木 健一郎	東京農業大学 客員教授
理 事	原島 俊	大阪大学 名誉教授 崇城大学 特任教授
理 事	原山 重明	中央大学 研究開発機構教授
理 事	古川 謙介	九州大学 名誉教授 別府大学 客員教授
理 事	松下一信	山口大学 名誉教授 山口大学農学部 客員研究員
理 事	横田 篤	北海道大学 理事・副学長

(以上 10 名)

役名	氏名	現役職
監 事	下元 高文	弁護士法人ニューステージ 弁護士
監 事	藤井 智幸	藤井智幸税理士事務所 税理士

(以上 2 名)

3) 評議員の名簿

2025 年 3 月

役 名	氏名	現役職
評議員	五十嵐 泰夫	東京大学 名誉教授
評議員	大島 敏久	九州大学 名誉教授 大阪工業大学 客員教授
評議員	太田 寛行	茨城大学学長
評議員	北本 勝ひこ	東京大学 名誉教授 日本薬科大学 特任教授
評議員	笹川 千尋	東京大学 名誉教授 千葉大学真菌医学研究センター長
評議員	関 達治	大阪大学 名誉教授 大阪大学生物工学国際交流センター 招へい教授
評議員	園元 謙二	九州大学 名誉教授
評議員	武田 京子	株式会社K & H代表取締役
評議員	土屋 英子	広島大学 名誉教授
評議員	中山 浩次	長崎大学 名誉教授

(以上 10 名)

2. 役員会等に関する事項

開催年月日	決議事項および報告事項
2024 年 6 月 7 日	第 42 回理事会 決議事項 第 1 号議案 2023 年度事業報告書及び決算書の承認の件 第 2 号議案 第 14 回評議員会の招集の決定 第 3 号議案 2024 年度研究助成（継続研究助成）の件 報告事項 代表理事および業務執行理事の職務執行状況（2024 年 3 月から 5 月の進捗状況）
2024 年 6 月 24 日	第 14 回評議員会 決議事項 第 1 号議案 2023 年度事業報告書及び決算書の承認の件 第 2 号議案 役員報酬規程の改定の件

	報告事項 1. 第 40 回理事会の決議内容 2. 第 41 回理事会の決議内容 3. 第 42 回理事会の決議内容 4. 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況（2024 年 3 月から 5 月の進捗状況）
2024 年 12 月 10 日	第 43 回理事会 決議事項 第 1 号議案 2025 年度研究助成の件 第 2 号議案 十三オフィス移転の件 報告事項 代表理事および業務執行理事の職務執行状況（2024 年 6 月から 11 月の進捗状況）
2025 年 3 月 7 日	第 44 回理事会 決議事項 第 1 号議案 2025 年度事業計画書および収支予算書等の件 第 2 号議案 選考委員会委員の選任の件 報告事項 代表理事および業務執行理事の職務執行状況（2024 年 12 月から 2025 年 2 月の進捗状況）